

令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業 課題別採択一覧

(i) 我が国の文化芸術による国家ブランドの構築と経済的価値等の創出や国際発信力を高めるための新たな展開に関する取組

No	団体名	事業名	概要	採択額【円】
1	株式会社北前船	鼓童×ロベール・ルパージュ 新・視聴体感芸術<NOVA>東京世界初演	佐渡島を拠点に世界中のあらゆる人々に日本の音を届けてきた大鼓芸能集団「鼓童」と、今世紀における最も重要な舞台演出家の一人ともいわれるカナダのロベール・ルパージュが、21世紀の人類を幸せにする舞台芸術作品を共同で創り出すプロジェクト。2018年から段階的に創造されてきた実験的取り組みについて、2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会に合わせた東京での初演、国内巡回公演を行う。	32,000,000
2	公益社団法人広島交響楽協会	ベートーヴェン生誕250年プロジェクト/2016-2020 and beyond 広島交響楽団 Music for Peace コンサート	2020年東京オリンピック・パラリンピックとその後の文化レガシー創出のため、世界のトップアーティストや、オーケストラメンバーを招聘し、優れた公演企画により我が国の文化芸術と平和メッセージを世界に発信する。2020年には数十名の海外演奏家と共に、生誕250年になるベートーヴェンの交響曲第9番「合唱」を取り上げ、人類愛を歌う本作品により文化の祭典であるオリンピック・パラリンピックを盛り上げる。	40,000,000
3	上野の森バレエホリデイ実行委員会	<上野の森バレエホリデイ>	国内の一流バレエ団体やオーケストラ、メディア等で構成された実行委員会が、芸術の殿堂、東京文化会館や国立西洋美術館、東京国立博物館などの上野の社を舞台に、本格的なバレエ公演のほか、20余のイベントを実施。上野を訪れる多くの国内外の観光客やファミリー層が楽しめる。無料で見ることができ屋外特設ステージにおける創作発表や、巨大モニターでバレエの映像を流すライブ・ビューイングなど広くバレエ芸術に触れる機会を提供する。将来的には活動を拡大し、企業との連動など多角的展開を計画。本事業を通じて、バレエの普及・振興を図り、新たなビジネスモデルを構築する。	62,000,000
4	公益財団法人東京二期会	日本のオペラから世界のオペラへ ～2018年から2020年を経てその先へ～	「日本から発信する世界レベルのオペラ」創造のため、5年間に渡り、国際化に向けてのプロジェクトを海外劇場と共同制作する。本年度は、世界で最も活躍する女性演出家カロリーネ・グルーバーを招聘し、日本から発信する「ルル」を中心に、様々な仕掛けを実施する。本事業を通じて、高いスキルがありながらも活躍の場が日本に限られていたスタッフや歌手といった人材の「輸出」や、国内企業にとどまっていた協賛企業を世界に拡大すること等が期待できる。	48,000,000
5	公益財団法人日本オペラ振興会	ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン2020	世界のオペラ界を牽引し、メトロポリタン歌劇場等数多くのオペラハウスで活躍している世界的オペラ指揮者ファビオ・ルイージが音楽監督を務める「ヴァッレ・ディトリア（マルティーナ・フランカ）音楽祭と提携し、一流の演出家、コレペイトルや歌手を招聘する等トップレベルの公演を実施。日本オペラ界の更なる発展を目指す。	36,000,000
6	公益財団法人新国立劇場運営財団	新国立劇場によるオペラを通じた国家ブランドの構築と国際発信力向上事業	日本発オペラの国際展開のため、世界水準のオペラ作品や日本独自の良質な作品を制作するとともに、海外上演に必要な英語字幕等に対する試みや、公演資料を整備する。更に積極的に国際広報宣伝活動を行い、日本発の良質なオペラの国際展開を通じて国家ブランドの構築に資する。	59,000,000
7	公益財団法人スターダンサーズ・バレエ団	日本発バレエによるインパクト創出事業	国民的RPG（ロールプレイングゲーム）とバレエの革新的なコラボレーションによって誕生したバレエ「ドラゴンクエスト」を、現代的でクリエイティブな舞台芸術として全世界に向けて発信する。ヨーロッパ最大の日本文化イベントJAPAN EXPO（パリ）への出演や民間企業との連携を強化する。長期的には、国産バレエの輸出を視野に入れ、文化芸術による国家ブランドの確立に寄与することを目指す。	31,000,000
8	公益財団法人 日本舞台芸術振興会	東京バレエ団「ゴールド・メダル・プロジェクト」	東京バレエ学校創立60周年記念公演「東京バレエ団・東京バレエ学校合同ガラ」及び「ウラジミール・ワシリエフ生誕80周年 ワシリエフ版『ロミオとジュリエット』東京バレエ団初演」に取り組むことにより、東京バレエ団の「価値」を国内外に示し、世界最高水準のブランド価値を確立するため、「魅力的なレパートリーの拡充」「ダンサーの育成と発掘」「稼げる力」を確立することの3つの課題に取り組む。	46,000,000
9	公益財団法人東京都歴史文化財団	“Born Creative” Festival 2020（ボンクリ・フェス2020）	あらゆる人々が生まれながらにもっている創造性への気づきをもたらし、人間の創造活動を活性化するために音楽が果たす役割を広めていく。この企画を通して音楽に対する固定観念を打ち破り、親しみやすい形式で創造性あふれる音楽を提供することにより、多くの人が「新しい音楽」に親しみ、芸術創造活動の基盤として欠かせない聴衆の開拓を目指す。	4,000,000
10	公益財団法人読売日本交響楽団	在留外国人及び訪日外国人の聴衆を獲得するための演奏会運営の新しいあり方に関する事業	日本の文化芸術の水準の高さを国際的に発信し、新たな経済的価値を創出する。演奏会に多くの外国人を呼び込むこと、「読響」という個別のオーケストラの認知度を向上させること、そのための効果的な演奏会運営の手法を確立させることを目標とする。	12,000,000
11	みんなのしるし合同会社	アジア神々の系譜 ～すべてが民族になる～ Encounter of the Asian spirits ～All folks gather one～	アジアの芸能を伝承する若者と地域の市民が参加し、被災の記憶と地域の民話・逸話をモチーフとした舞台作品を創作。オリンピックで世界から注目される本年度は、東北被災地の民族芸能を中心に、岩手・宮城・福島・インドネシア全ての作品を発信。世界に誇る郷土芸能が豊かに存在する三陸沿岸とながりを持つアジアの民俗芸能について、現代と融合した壮大な舞台作品（屋外ミュージカル）を上演する。2021年以降は、地域の文化的資産として次世代への継承を図るとともに、交流人口や移住者の拡大に資するコンテンツとして、「鑑賞する演劇」を超えたコミュニティ共生型の舞台活動を目指す。	8,000,000
12	東京アート&ライブシティ構想実行委員会	東京アート&ライブシティ プロジェクト	東京五輪を契機に、日本の多様で多彩な伝統から現代までの文化芸術を新たな観光資源として定着させ、活性化することを目的とする。日比谷、銀座、築地は、伝統から現代まで多様な実演芸術、美術、映画の世界的に稀にみる集積地であり、トップレベルの施設や団体が結集している。主催事業を通じて様々な試みを以て連携し、大都市・東京の芸術の魅力国内外に多言語で発信し、新たなまちのスタイルを世界に提案する。	9,000,000
13	クリエイティブアイランド中之島実行委員会	水辺都市の歴史・文化資産等のユニークベニューを活かしたクリエイティブコンテンツ創出事業 クリエイティブアイランド・ラボ中之島ナイト&デイプログラム（仮称）	2025年に大阪・関西万博の開催を迎え、世界有数のコンサートホール、国宝を含む多彩なコレクションを有する美術館や多様な文化拠点が集積し、歴史的建造物や水辺環境に恵まれた特色ある都市空間である水都大阪の重要拠点「中之島エリア」全体をユニークベニューとして「創造的な研究所」に見立て、様々なクリエイティブコンテンツを開発・創出し、良質な大人のエンターテインメントが持続可能な「共創のエコシステム」を構築する。今年度は、訪日外国人等向けのツアーやオフィスワーカー向けの公演など夜間を含む特別プログラムを開発・実施	10,000,000

※新型コロナウイルス感染防止対策等の理由により、事業内容が変更される可能性があります。

【応募・採択状況】	
応募件数	30件
採択件数	13件
採択率	43.3%

令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業 課題別採択一覧

(ii) 地方や離島・へき地等において、優れた文化芸術活動を鑑賞・参画する機会と社会的価値等を創出する取組

No	申請団体	事業名	概要	採択額【円】
1	公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団	「被災地に音楽を」東北の夢プロジェクト2020～文化芸術の晴れ舞台でコミュニティを元気にする事業～	東北地方沿岸部地域の文化団体（伝統芸能、吹奏楽、合唱等）の支援を通じて被災コミュニティの復興を促進する。被災地の伝統芸能や音楽などの文化活動と日本フィル、バレエ団の一流の芸術が一体となった公演を開催し、団体間の相互交流の機会や情報発信の機会を創出。また、各団体の活動の活性化と本事業の国内外への積極的な発信により地域外からの集客を図るなど、東北地方における文化的・経済的価値の創出と復興を目指す。	18,400,000
2	株式会社 東京演劇集団風	舞台芸術による地域活性化事業【未来誕生】	離島・へき地、被災地において、地域的な条件や障害の有無、経済環境などにかかわらず全ての人が、地域と関わりながら、本格的な演劇の鑑賞機会や公演・芸術活動に参画する機会を継続的に創出。今年度は熊本県被災地、長崎県と島根県の島しょ部において、地域の特長・現状に即した3演目を組み合わせた演劇公演を行う。演劇の力を教育・まちづくり・被災地の復興に活かし、文化芸術の社会的価値の創出に取り組み。	14,700,000
3	有限会社ひとみ座	島からの発信事業『「郷土芸能によるステージ」と「人形劇ひよっこりひょうたん島」』	島しょ部に残る郷土芸能の実践と解説を島全体規模の公演として開催。島の歴史も踏まえた地域文化全体を内外に紹介する。また、島生活をモデルとした人形劇「ひよっこりひょうたん島」の舞台版を併演し、国内最高レベルの人形劇を観劇する機会を創出。島内の文化芸術活動の活性化に繋げていく。	4,000,000
4	三陸国際芸術推進委員会	三陸国際芸術推進事業2019	三陸の郷土芸能を核とし、現代分野のアートやパフォーマンスとの交流促進、三陸鉄道やみちのく潮風トレイルとの連携、地元物産の振興、防災教育など多分野にわたる事業と連携し、三陸の国際化を目指し、外国人観光客の増加と、三陸全域で芸能を習うことが出来るネットワーク作り、世界のアーティストが三陸を訪れ潜在するアーティスト・イン・レジデンスなどの方法で、国際化を目指す。芸能団体だけではなく、地元の観光産業や企業とも連携し、三陸全体で新しい観光産業を作ることを目指す。	9,200,000
5	ウイマム文化芸術実行委員会	ウイマム文化芸術プロジェクト - Uyamam Project -	2020年の国立アイヌ民族博物館の開館を迎えるにあたり、所在地の白老町周辺地域の多様な文化資源を活用した国際的な芸術文化視点を構築し、独自の文化を発信していく。アイヌ文化に関わる場所を歩きながら生活環境等をリサーチするフィールドワークを開催。国内外からアーティストを招聘し、町内の商店街や小集落などを舞台に地域資源の掘り起こしとその再構築の過程で地域住民との協働、成果発表を目指すアーティスト・イン・レジデンスを実施する。	6,400,000
6	公益社団法人日本劇団協議会	「女子生徒たちの沖縄戦」公演と調査による離島・へき地の活性化事業	沖縄の離島・へき地において「女子生徒たちの沖縄戦」を上映することにより、幅広い観客層への鑑賞機会の拡充を図る。また、戦後75年が経過し、戦争体験者が少なくなる中、演劇が戦争について学ぶ機会となり、また沖縄の芸術・芸能・言葉等に触れる契機となることで、社会的価値を創出する。	9,200,000
7	公益社団法人 日本児童青少年演劇協会	全国児童・青少年舞台芸術フェスティバル『元気発信！子どもと舞台芸術わくわくDay's』	子どもたちに優れた生の児童青少年舞台芸術を鑑賞・参画する機会を提供することで、豊かな人間性を涵養し、創造力・感性の育成を図る。ホールにおける演劇・人形劇・ミュージカル公演や伝統芸能やパフォーマンスなどの催しを6日間にわたり実施する。	5,100,000
8	一般社団法人全国専門人形劇団協議会	中国地方幼稚園・保育園等「幼児対象専門人形劇による巡回公演」	就学前児童に対する人形劇鑑賞機会の向上と全国格差是正を目指して、上質な人形作品の派遣を実施。今年度は鳥取県と島根県において、幼稚園・保育園等に幼児の鑑賞に特化した優れた専門人形劇公演を派遣する。	1,800,000
9	株式会社サイ	肝付・与論・徳之島 地域主体の舞台創作・公演運営発展プロジェクト	地方においてハイレベルな芸術鑑賞機会を拡大し、文化芸術の地域格差解消を目的とする。市民の文化的生活の向上のため舞台芸術公演の鑑賞という文化を根付かせる。更に地域住民が主となって公演制作を行えるようにしていく。また、各地域の持つ文化の再発見・構築も目的のひとつである。与論島・徳之島町・肝付町にてワークショップ・公演を行う。	5,400,000
10	公益社団法人落語芸術協会	南西諸島寄席演芸公演	笑いを通じた明るい社会の創造のため、鑑賞機会に限られる島しょ部において寄席芸能公演を実施する。今年度は固有の文化を有し実演芸能が根付いているものの、プロ演者による形を整えた寄席芸能公演がほとんどない、慶良間諸島の渡嘉敷村と座間味村にて公演を行う。	800,000
11	公益財団法人東京二期会	声を聴こうアンサンブルの楽しみと、家族と子どものための新しいオペラ『白雪姫』	「多様性の時代」において小さな声にも耳を傾けることの重要さが、国際社会の中でも大切にされており、こうした時代を生きていく子どもたちが、音楽の力で今後の糧を育くめるよう、鳥取県・富山県・佐賀県の各館で、ワークショップや合唱、オペラ『白雪姫』の上演等を実施する。	9,300,000
12	クリエイティブ・アート実行委員会	隠岐諸島におけるインテグレイテッドダンスカンパニー響-Kyoの公演とワークショップ、サイトスペシフィックダンス公演	島根県西ノ島町と海士町でワークショップと学校での公演活動を行う。また、新たな振付家によるサイトスペシフィックダンス活動を行うため、Aya Kobayashiを招聘し、西ノ島町、海士町、隠岐の島町のリサーチを行う。離島ならではの歴史や景観を活かしたダンス公演の可能性を図る。今年は島の民舞からコンテンポラリー・ダンスを創る。	2,800,000
13	特定非営利活動法人琉球交響楽団	まちなかコンサートを活用した離島・へき地へのクラシック音楽の普及	沖縄県では、離島・へき地に住む多くの住民が生演奏でクラシック音楽を鑑賞する機会が少なく、地域間格差が生じていることから、等しくクラシック音楽に触れる機会を提供するため、街の身近な場所で気軽に演奏を楽しんでもらう出前コンサートを行う。また、「0歳児からのコンサート」を開催し、乳幼児や親子連れでも気軽に聴いていただける機会の創出や、本格的なフル編成によるオーケストラ公演など、幅広い世代がアクセスできる公演を提供する。	2,700,000

※新型コロナウイルス感染防止対策等の理由により、事業内容が変更される可能性があります。

【応募・採択状況】	
応募件数	27件
採択件数	13件
採択率	48.1%

令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業 協力者会議委員名簿

【課題】

- () 我が国の文化芸術による国家ブランドの構築と経済的価値等の創出や国際発信力を高めるための新たな展開に関する取組
- () 地方や離島・へき地等において、優れた文化芸術活動を鑑賞・参画する機会と社会的価値等を創出する取組

(五十音順)

- | | |
|-------|---|
| 石田 麻子 | 昭和音楽大学教授，独立行政法人日本芸術文化振興会プログラムディレクター（調査研究） |
| 太下 義之 | 文化政策研究者 |
| 小林 康博 | 独立行政法人国際交流基金文化事業部舞台芸術チーム長 |
| 柴田 英杞 | 全国公立文化施設協会アドバイザー，独立行政法人日本芸術文化振興会プログラムディレクター（演劇） |
| 長野 由紀 | 舞踊評論家 |